



入間野小学校「ふれあい体験広場」



10月8日(土)、入間野小学校で、PTA主催の「ふれあい体験広場」が行われました。

これは、学校・家庭・地域が連携し、体験活動を通じて児童に地域のよさを感じてもらおう催しで、30回記念となった今回、県指定の無形民俗文化財「入曽の獅子舞」を紹介する教室には、江戸時代から明治37年まで使用されていた貴重な「獅子頭」3体も登場。児童は舞の映像を見ながら、獅子舞保存会のメンバーに、入曽地区で受け継がれている「獅子舞」の意味と、舞で使用する「ささら」という音の出る道具の使い方を教わりました。「間近で見る獅子頭は迫力がありました」「15日と16日に『入曽の獅子舞』が行われるので観に行きたいです」と、児童は地域の伝統芸能に魅了されたようでした。



展示された獅子頭

新狭山小学校で「子どもの見守り安全講座」を開催

10月8日(土)、新狭山小学校の6年生112名と保護者が「子どもの見守り安全講座」を受講しました。この講座は、子ども達にインターネットに潜む危険性を知ってもらい、また、保護者には子どもを守るための役割があることを理解してもらうために、毎年開催しているものです。



講師である県のネットアドバイザーは、子どもが犯罪に巻き込まれないためにも「親子でインターネットの必要性や利用方法を話し合ってください」と、家庭でのルール作りの重要性を訴えました。保護者からは「親の目が行き届かないことによるインターネットの怖さを認識しました。子どもと一緒にスマートフォンなどを使うときのルールを考えたいと思います」などの感想がありました。

地産地消で味わう狭山の新そば

10月16日(日)／さやま茶里ティーそばまつり(農村環境改善センター)

堀兼産「そば粉」と狭山の抹茶「明松」で打った「茶そば」は、香り高くキリッとした食感。朝採り野菜の天ぷらも用意され、狭山の味が堪能しました。



地域づくりの輪が広がる学舎

10月22・23日(土・日)／さやま市民大学学園祭(狭山元気プラザ)



受講生が学習や研究の成果を発表。修了生も模擬店や野菜の販売会などで盛り上げました。狭山の元気を支える市民の活力がここから生まれています。

27年度さやま市民大学地域ジャーナリスト養成講座修了生がお届けします

さやま・レポート(子育て②)



「子どもも大人もみんな笑顔になる」。ここでは、「親子みんなで楽しく遊ばせよう」を合言葉に、総合子育て支援センターが、毎月第4土曜日に智光山公園の芝生広場で開催している「ファミリーワイワイ広場」です。

親子で一緒に手遊びをしたり、体操をしたりと芝生の上で、気持ちよく思いっきり体を動かしていると、自然に参加者同士も仲良しになるというもの。「遊びの中で子ども達は、多くのことを学んでいます」とうれしそうに話してくれたのは、2人の子供と参加したお母さん。スタッフの保育士さんは、「子ども達の成長ぶりを保護者に伝え、大変喜ばれます。子育ての悩みなども気軽に相談してほしい」と話していました。外遊びの楽しさを実感できますよ。ぜひ参加してみませんか。

◆ファミリーワイワイ広場(都市緑化植物園芝生広場) 時間10時30分～11時30分 駐車場119台 問合せ総合子育て支援センターへ ☎2937-3624

市内で活躍する商工業者の底力を体感

10月23日(日)／狭山市商工祭(狭山市駅西口市民広場周辺)

食べ物の販売やマグロの解体ショー、お楽しみ抽選会などに多くの来場者が集まりました。優れた技術を有する市内企業の製品展示や経営者が熱く語り合う「モノづくり企業フェア」も開催。商工業の魅力と活力が感じられるイベントになりました。



仮装コンテストも開催



地元の朝採れ野菜は即完売



市内企業が製作したスポーツカーも登場

商売は難しい…でも、喜びもいっぱい！

10月22日(土)／ビス・キッズin広瀬(武蔵野学院大学)

広瀬小学校の5年生79名が、自分たちで仕入れた商品を販売するビジネス体験学習に挑戦しました。なかなか売れず苦戦もしましたが、タイムセールなど工夫を凝らして全店舗で完売。13店舗が並んだ商店街には、子ども達の誇らしげな笑顔があふれていました。



お金の大切さと働くことの大変さを学びました



あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

狭山市発祥！子どもの心で詠む俳句

10月9日(日)／童句コンクール表彰式(博物館)

童話「かわいいさなぞう」の作者で、狭山市に住んでいた、故・土家由岐雄氏が提唱した童句。12年ぶりに開催した全国コンクールに、子どもから大人までが創作した548句が集まり、入選作46句を表彰しました。どの作品も純真な子ども心が表現されていました。



入選作品は12月25日まで博物館に展示します

稲刈り後の田んぼを彩る手作りかかし

10月23日(日)～11月3日(祝)／奥富かかし祭り(奥富地内)

のどかな田園風景と地域の伝統を継承しようと、毎年開催されているこのお祭り。世相や流行を反映した「かかし」約80体が、田んぼに整列しました。23日と30日には模擬店も出店。記念撮影をする親子連れなど、大勢の来場者が秋の一日を楽しみました。



パパの記念撮影より、「かかし」に興味深々な子どもも…